

核データニュース編集小委員会報告

■核データニュース編集小委員会

喜多尾 憲助 (元放医研)、山野 直樹 (RADONet)、石川 眞 (原子力機構)、岩本 修 (原子力機構)、
大塚 直彦 (IAEA)、金 政浩 (九大)、小浦 寛之 (原子力機構)、中村 詔司 (原子力機構)、
横山 賢治 (原子力機構)、柴田 恵一 (委員長、原子力機構) (敬称略、順不同)

■核データニュース発行報告

発行：核データニュースを下記のとおり発行いたしました。執筆者の皆様、ご協力ありがとうございました。

●2018 年第 120 号 (通巻第 156 号) 2018 年 6 月 18 日 (月) 発行

主なトピックス：

- 日本原子力学会「2018 年春の年会」 部会・連絡会セッション核データ部会[「シグマ」特別
専門委員会共催] 「我が国における核データ計算コード開発の現状と将来ビジョン」
趣旨説明
 - (1) 共鳴解析コード AMUR の開発
 - (2) 核反応モデルコード CCONE の進展
 - (3) 重陽子入射断面積計算コード DEURACS の開発
 - (4) PHITS コードにおける核反応モデルの役割と高度化
- 第 30 回 NEA 核データ評価国際協力ワーキングパーティ (WPEC) 会合報告
- パンデモニウム問題再訪 —全吸収ガンマ線分光の応用に関する IAEA 諮問者会合—
- 「核データ評価における積分データの使用」に関する IAEA コンサルタント会議報告
- お知らせ：日本原子力学会賞 および JNST Article Award

発行準備：現在下記の予定で発行準備中です。執筆者の皆様、ご協力よろしく申し上げます。

●2018 年第 121 号 (通巻第 157 号) 2018 年 10 月

予定している主なトピックス：

- 日本原子力学会 2018 年秋の大会 企画セッション「小型加速器中性子源と核データのニーズ」
- NRDC (核反応データセンターネットワーク) 2018 年会合
- 黒たま模型
- 医療用アイソトープ製造
- 統計理論備忘録 III 原子核の準位密度
- インド滞在記
- ベトナムでの研究生活

以上